

安心・安全な取り組みに関すること

1 通学路の指定

学校では、校内の安全はもちろん、子どもたちの通学時の安全を守るため、学区域において通学路を設定し、その安全確保及び通学的手段に対応した安全管理に努めています。

このため、学区域内で転居された場合には、必ず、転居前に学校へ相談、届出を行い、通学に当たっての指導を受けてください。(転居により学区域が変更となる場合には、転居先の学区の学校への転校が原則となります。事情により、継続して通学を希望される場合は、転居手続きを行う前に学校へ事前にご相談いただき、そのために必要な手続きを行ってください。)

なお、隣接校選択や指定校変更・区域外就学など、学区域外から通学する場合の通学途上の安全は、保護者の責任となりますので、通学経路等十分な確認をお願いいたします。

2 通学路等の安全を確保するための取組み

①交通安全指導員の配置

登下校時の児童の安全を確保するため、小学校から要望のあった、通学路の特に危険のある場所に交通安全指導員を配置しています。指導員は、児童の交通マナーやルール等規範意識の醸成を図るとともに、挨拶や声掛けを行うことで、児童の健全な育成に努めています。

②スクールガード養成講習会の実施

区立小学校の保護者を対象にして、子供の安全安心に係る講演会を開催しています。これまで、警察関係者や区の危機管理担当課長等を講師として招き、最新の不審者情報や防犯対策についての講義を行いました。各区立小学校 PTA 会長を通じて参加者を募りますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。

③学校への巡回指導の実施

希望された区立小学校の保護者を対象に、警察関係者を講師として招き、安全安心に係る講義とあわせて通学路等の巡回指導を行っています。講師による講義の後、保護者と警察関係者が一緒に通学路を回り、危険なポイントについて確認をします。

④通学路の安全点検

豊島区立小学校の通学路においては、各校概ね3年に一度、教育委員会、学校関係者、警察、道路管理等関係所管と合同で通学路の点検をしています。

⑤「としま学校安全・安心、子どもスキップメール」の運用

区立小学校・中学校、幼稚園・子どもスキップ等に在籍しているお子様の保護者に対し、「としま学校安全・安心メール」をお届けしています。入学後、学校および子どもスキップから登録に関する説明がありますので、ご登録ください。

⑥「こども110番の家」事業

子供たちが危険に遭遇したとき、安心して立ち寄れる場所として、「こども110番の家」があります。登録された家には、ピーポくんの絵が描かれた2枚のプレート（緑・黄）が貼られています。



⑦防犯カメラの設置

通学路内の安全対策と学校や園における不審者侵入の抑止、初期対応などの安全を確保するため、小学校の通学路、幼稚園及び小学校・中学校の敷地内に防犯カメラを設置しています。

通学路防犯カメラ	1校あたり5台設置
校門等防犯カメラ	1校あたり4台設置 (幼稚園は1園あたり2台設置)

⑧防犯ブザーの配布

子どもたちの安全確保を図るため、区立小学校の新入学児童を対象に、防犯ブザーを配布しています。各学校より配布されますので、ケース裏面記載の使用方法を確認のうえ、使用してください。

自転車安全利用五則

正しいルールを守り、安全に自転車を利用しましょう!

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る
- 5 子どもはヘルメットを着用

警視庁 HP より